



梅田小だより

<https://www.ota-school.ed.jp/umeda-es/>

第404号
令和3年11月30日
大田区立梅田小学校
校長 甲斐 裕子

コロナ禍で得た学びも加え、 遅く素晴らしい成長を遂げた梅田の2学期



校長 甲斐 裕子

校庭のイチョウの木が黄緑色から黄色へと見事なグラデュエーションに染まっています。早いもので、もう2学期最終の月となります。

11月19日(金)は低学年、20日(土)は高学年の学芸会がありました。コロナ禍における様々な制約のある中でも、子どもたちは一人一人が思いっきり演じ、それを学年全体ワンチームの絆に繋げて、見事な劇に仕上げました。台本通りではなく、子どもたちがセリフを考えたり、スクリーンに映し出す映像を制作したり、主体的に取り組む「梅田の学び」が生きていました。終わりの言葉で、6年生の代表児童が、「コロナ禍で通常の開催ができなかったことを残念に思いました。けれども、校長先生が全校朝会で話されていた、(パラリンピックの父と呼ばれる)グットマン博士の『失ったものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ。』という言葉思い出しました。私は、今できることを精一杯頑張りました。」というくだりがありました。涙が溢れました。この約2年間のコロナ禍で、私は何とか工夫しながら絶対に教育の歩みを止めてはいけないと思い、子どもたちにも物事に取り組む意欲を失わせてはいけないと思って様々な場面で励ましてきました。梅田の子どもたちは、コロナ禍を悔やむだけでなく、生きる力に加えて、今後とも生き生きと輝ける子どもたちになっていくことでしょう。お手伝いをいただきました保護者の皆様、制約にそってご参観いただきました保護者の皆様、地域の方々のおかげで、体育館は感動の嵐に包まれ、大成功に終わりました。温かいご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

* * * * *

11月29日(月)～12月3日(金)は、**生命尊重週間**です。先日、小中一貫教育の会で、馬込中学校の道徳授業の録画を拝見しました。道徳には、指導項目が低学年19, 中学年20, 高学年22あります。新学習指導要領で、中学校にある「よりよく生きる喜び」は、高学年にも置かれるようになりました。

中学校3年生の資料は「カーテンの向こう」。小学校6年生の道徳の教科書には、「マザー・テレサ」が掲載されています。どのような状況下でも、自他の命を大切に、更に自分の目指す生き方、誇りある生き方に近づこうとする心を育てていきたいです。

12月の行事予定

日	曜	朝	行事予定	英語 カジェ
1	水	スキルアップ	補習教室3年	
2	木	読書	社会科見学5年	1年
3	金	読み聞かせ全学年	色覚検査4年希望者 生命尊重週間終	
4	土			
5	日			
6	月	学年朝会	委員会活動	
7	火	スキルアップ		2年
8	水	スキルアップ	保護者会1,2,3年14:30～ 研究成果報告会(体育館)14:00～ 補習教室6年	5・6年
9	木	読書	おそうじサポーター	
10	金	読書	安全指導	
11	土	特時	土曜授業日 土曜補習教室 学芸会録画鑑賞会(4～6年)	
12	日			
13	月	全校俳句	クラブ活動	
14	火	スキルアップ	保護者会4,5,6年14:40～ 研究成果報告会(体育館)14:10～ 5時間授業	3年
15	水	スキルアップ	補習教室5年	
16	木	集会	たてわりロング(5校時)	
17	金	読み聞かせ低学年	たてわりロング予備日(5校時)	
18	土		小学生駅伝	
19	日			
20	月	スキルアップ		4年
21	火	スキルアップ		
22	水	スキルアップ	午前授業 補習教室4年	
23	木	集会	午前授業 給食終	
24	金	学級指導	午前授業 終業式 大掃除	
25	土			
26	日			
27	月		冬季休業日始	
28	火			
29	水			
30	木			
31	金			

※毎月予告なしで避難訓練を実施しています。 ※クラブ活動は、6校時に行います。

～1月の主な予定～

- 11日(火) 始業式、午前授業 12日(水) 給食始
- 13日(木) 計測(6年) 14日(金) 計測(5年)
- 17日(月) 計測(4年)、校内書き初め展始
- 18日(火) 特時 計測(3年) 19日(水) 計測(2年)
- 20日(木)、21日(金) 計測(1年半分ずつ)
- 22日(土) 学校公開日、道徳授業地区公開講座、土曜補習教室
- 27日(木) 学校保健委員会、おそうじサポーター
- ※1～3年の「学芸会録画鑑賞会」は、2月5日(土)です。

生活指導部 教諭

梅田小では、昼休み後に清掃時間となります。短い時間で、てきぱきと掃除をし、学校をきれいにしています。また、清掃も大切ですが、決まった場所に物をしまうことなども大切です。大人数が生活している学校は、気を付けていても荷物がフックから落ちてしまうこともあります。その時、自分の物でなくても気付いて拾ってくれる子を見かけました。普段からこのように「気付いて行動できる子」が増えれば、より学校がきれいになると感じます。学期末には、大掃除を行います。新学期に向けて環境を整える気持ちのよさに気付かせたいと思います。

学芸会委員長 教諭

6年生による学芸会の「おわりの言葉」にこのような言葉がありました。

今年度の学芸会は、前回の時のように全学年で鑑賞することができず、残念に思っていました。しかし、私はそこから「限られた環境の中でも最大限にできることを考える」という姿勢を学びました。これは、校長先生が2学期の始業式におっしゃっていたグッドマン博士の「失われたもの数えるな 残されたものを最大限に生かせ」という言葉からきたものです。

この言葉の通り、梅田小の子たちはコロナ禍という限られた環境の中でも、最大限にできることを考え、素晴らしい演技を披露してくれたと思います。どの学年も感動的な舞台でした。

学芸会の感想（3年生）

ぼくの学芸会のめあては、「大きく、元気に、ゆっくりえんぎをする。」でした。がんばったことは、声の大きさと間をあける事です。ぼくは、「ユーチューバー」の役でしたが、えんぎをするのが楽しかったし、大きな声でやるのがうれしかったです。次の学芸会は、今よりも大きなえんぎでがんばります。

1組 男子児童

「役になり切って、身ぶり手ぶりを大きくしてえんぎをする。」、これが、サステナブル国の人役の、わたしのめあてでした。本番にがんばった事は、大きな声を出した事です。はじめは声小さかったけれど、練習して大きな声で話すことができたからです。今までやってきたことを出し切ってやれたな、と思いました。

1組 女子児童

ぼくが司会の役でがんばったことは、セリフの声を大きく出すことです。理由は、もともと声が少し小さいので、学芸会の時はお客さんにきこえるように、声を大きくしました。6年生の学芸会の本番でも大きな声でえんぎをしたいです。

2組 男子児童

わたしは、しんさいんの役をやりました。がんばったことは、声を遠くの人に聞こえるように大きな声を出して、大げさにえんぎをしたことです。本番は少しきんちょうしたけど、がんばりました。6年生の時は、もっと大きな声でがんばりたいです。学芸会はとても楽しかったです。

2組 女子児童

わたしが学げい会でがんばったことは、声を大きく出すことです。わたしはリハーサルのときに大きな声が出せなかったので、家や帰り道に練習をしていました。次の日も練習をしたので、本番はリハーサルより大きな声が出せました。これを、音読するときなどに生かしたいと思います。

3組 女子児童

ぼくは刀をふるふりつけがあって、そのふりつけを大きくできたのでうれしかったです。はじめよりセリフやふりつけがふえたのでうまくできるか心配だったけど、うまくできて親にもほめられてとてもうれしかったです。今度の学げい会は6年生なので、3年生の倍い上がんばりたいです。

3組 男子児童

ぼくは「シニア」の役として、100歳のおじいさんのえんぎをしました。きんちょうしましたが、みんなといっしょに合わせることで、きんちょうがおさえられ、練習のときよりも上手にできてよかったです。みんなのおかげです。6年生になったら、さらにすごいえんぎをしたいです。

4組 男子児童

私はげきの初めの「ユーチューバー」の役でした。本番前にユーチューブマークの小道具がこわれてしまい、あせりができました。しかし、「だいじょうぶ。」と自分に言い聞かせることで、テンションを高く、大きな声でえんぎをすることができました。みんなで最高の学芸会にすることができたと思います。

4組 女子児童